



**皆の笑顔があふれるまちに**

当クラブでは、年齢・性別・障がいの有無を問わず子どもから大人まで誰でもできる、ポッチャや車いすバスケットボールなどのパラスポーツの普及に取り組んでいます。大会・講習会などは準備・運営に障がい者の皆さんからも協力してもらうことで、社会参加を促し、垣根のないスポーツコミュニティづくりを行っています。

interview

NPO法人  
ネージュスポーツクラブ  
こまのりひこ  
小山 典彦 さん

スポーツを通じた共生社会づくり

東京2020オリンピック・パラリンピックのコンセプトであった「多様性と調和」の重要性を広げていくため、一人でも多くの仲間と共生社会づくりを進め、皆さんの笑顔があふれるまちにしていきたいです。



ポッチャ(写真上)や車いすバスケットボール(写真下)大会を通じて、市民がパラスポーツに親しむ機会を提供するとともに、市民の健康増進と共生社会のさらなる進展を目指します。

誰もが自由に

楽しく学び多様な文化に  
ふれあえるまち



笹山縄文館では発掘された土器を触ることができます。

interview

縄文の魅力発信

縄文人の生活・精神文化を感じてほしい

阿部 美記子 さん

伊平乃の里、縄文サポータークラブ  
あべみきこ

森の中のアクティビティ、十日町市博物館「TOPPAKU」の見学、笹山遺跡での食事など、楽しみながら縄文文化を体験できるプログラムツアー「十日町縄文ツアー」のガイドをしています。このプログラムに協力する中で、縄文人の暮らしぶりなどが、当時のことを改めて学ぶことができ、私自身の関心もさらに高まりました。私たちの祖先が育んだ生活・文化を感じるために、ぜひ十日町市へお越しください。

アートときものの生産技術で縄文の魅力発信

滝沢 梢 さん

有限会社滝長商店  
代表取締役  
たきざわ ことさ

「縄文手ぬぐい」(右写真)は、市内の笹山遺跡で出土した国宝・火焰型土器をモチーフにアーティストがデザインし、十日町市のきもの染色技術で制作されました。全6種類が、十日町市博物館「TOPPAKU」で販売されています。特に若い人たちに、この手ぬぐいで十日町市のきもの生産技術の高さや歴史、文化を感じてほしいです。



今後は、用途が広いバッグの制作にも取り組み、縄文文化の魅力をさらに発信していきます。

文化芸術活動の充実

「段十ろう」を拠点とした文化芸術活動の推進

越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」では、クラシックや和音楽能のほか、著名なアーティストによるコンサートや、文化人の講演会などを開催し、一流の文化芸術にふれる機会を市民へ提供し、文化芸術に対する関心を高め

ています。これらイベント運営は、新潟県文化振興財団、自治総合センター(宝くじの活用)、十日町市文化協会連合会などと協力し、より質の高い芸術文化鑑賞の場を提供します。また、市美術展や市民吹奏楽団のコンサートなど、市民の文化芸術活動の発表の場としての利用機会充実に努めています。



708席あるホールの様子。人気のコンサートなどは満席になります。



夕方から「段十ろう」は光のインスタレーションに彩られます。これはアーティスト・高橋匡太(たかはしきょうた)さんによる「光り織」という大地の芸術祭の作品で、十日町のきものをモチーフにした光のアートです。

継承十日町市の歴史・孕育的固有文化、拡大鑑賞音楽・舞台芸術・美術等的、以及文化艺术的学习・活动・发表的机会、传播地区的魅力。另外，为了推广体育运动，积极推进新项目及地板滚球等残疾人运动的普及。

We are committed to preserving the history and unique culture of Tokamachi, as well as the art, music, and performing arts. We aim to increase the opportunities for appreciation of these skills, the chance to learn them, as well as the opportunity to perform, and believe they all convey the charm of the region. We are also encouraging wider participation in sports, and aiming to popularize Para Sports such as boccia and other new sports.